

展示・公開について

1 せんだいメディアテークにおける体験展示

- (1) 名称：仙台市博物館体験展示 伊達政宗とお祭りひろば
- (2) 観覧者数：2,049人（1日平均108人）
- (3) 主催：仙台市博物館（仙台市教育委員会）
- (4) 会期：令和4年（2022）5月6日（金）～5月24日（火） ※開催日数19日
- (5) 会場：せんだいメディアテーク5階 ギャラリーC
- (6) 観覧料：無料
- (7) 展示内容

会場内を6つのコーナーに分け、クイズやもんきり遊び、影絵などの多様な体験を通じて、幅広い年齢層の方に、仙台の歴史・文化に親しみ、当館の魅力を身近に感じていただくもの。

(8) 関連イベント：

①「紙で遊ぼう！折る・切る・包む」

5月7日（土）①10:00～11:00 ②13:30～14:30 参加19人

②第11回まちなか博物館講座（会場：東北工業大学一番町ロビー、オンライン）

「政宗のよろいを未来へ！～のぞいてみよう博物館の舞台裏～」

5月14日（土）13:30～14:30 参加55人（会場11人、オンライン44人）

③「屏風で遊ぼう！広げる・たたむ・つくる」

5月15日（日）①10:00～11:00 ②13:30～14:30 参加24人

(9) 来場者の声：

- ・小3の息子は影絵とパズルが特に楽しかったようです。伊達政宗について知りたくなったので本を借りて帰ろうと思います。（30代）
- ・クイズの内容が大人から子どもまで楽しめる内容で良かった。（20代）
- ・なかなか歴史を身近に感じる機会がないので、クイズなどとても良かったです。（40代）



来場者の様子



もんきりに挑戦する来場者



関連図書特設コーナー
（市民図書館連携展示）

2 仙台城見聞館における具足レプリカ展示

- (1) 展示期間：8月5日(金)～8月8日(月) 9:00～18:00
- (2) 来館者数：2,564人(見聞館入場者数 ※博物館職員による集計)
- (3) 展示場所：仙台城見聞館 大広間上段の間復元展示スペース
- (4) 展示資料：黒漆五枚胴具足(伊達政宗所用) レプリカ
- (5) 来館者の様子：具足レプリカを撮影し、見聞館の通常展示とあわせて観覧できたことを喜んでおられる方が多く見られた。七夕期間に合わせた期間限定の展示であったが、「期間限定」であること自体を喜ばれる方もあった。



来館者の様子

3 仙台国際センターにおけるレプリカ・パネル展示

- (1) 名称：伊達政宗と仙台の歴史
- (2) 会場：仙台国際センター会場1階正面エントランスホール
- (3) 会期：令和4年3月30日(水)～令和5年3月31日(金)
 - * 休館日および開館時間は仙台国際センターの休館日に準じる
 - * 1月19日～2月1日は国際センター改修工事に伴い休館
- (4) 観覧料：無料
- (5) 展示内容：黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用(複製)
伊達政宗と仙台の歴史紹介パネル
慶長遣欧使節関係資料紹介パネル
仙台市博物館紹介パネル



展示風景

4 福岡市博物館における特別展開催への協力

- (1) 名称：特別展「独眼竜 伊達政宗」
- (2) 観覧者数：21,187人
- (3) 会場：福岡市博物館
- (4) 会期：令和4年10月8日（土）～11月27日（日） 開催日数44日間
* 休館日 毎週月曜日（10月10日は開館）、10月11日（火）
- (5) 主催：福岡市博物館、RKB毎日放送、西日本新聞社、
西日本新聞イベントサービス、チケットぴあ九州
- (6) 特別協力：仙台市博物館
- (7) 観覧料：一般1,600円、高大生1,200円、小中生500円
- (8) 展示資料数：107点（うち仙台市博物館所蔵資料100点）
- (9) その他：

① 展示内容

展覧会場では、当館所蔵資料による伊達政宗についての展示に加え、九州ゆかりの武将である黒田長政と立花宗茂の資料を展示し、三者を関連付けて紹介するコーナーが設けられた。福岡のデザイン専門学校や工業高校と連携した展示も行うなど、若い層との協働による普及も図られていた。

② 観覧者の様子

会場では、小学生から大学生まで若い年齢層の観覧者が目立った。また解説類が簡潔で分かりやすく作成されており、観覧者が楽しんでいる様子が見られた。

③ 開催による効果

売店では当館の印刷物・オリジナルグッズが販売され好評であった。これまで当館収蔵品は九州地方での展示機会が少なかったが、本展覧会をきっかけとして、将来的に仙台や当館への来訪につながることも期待される。



展覧会案内（ポスター・チラシ）



会場入り口



ミュージアムショップ内の当館グッズコーナー

